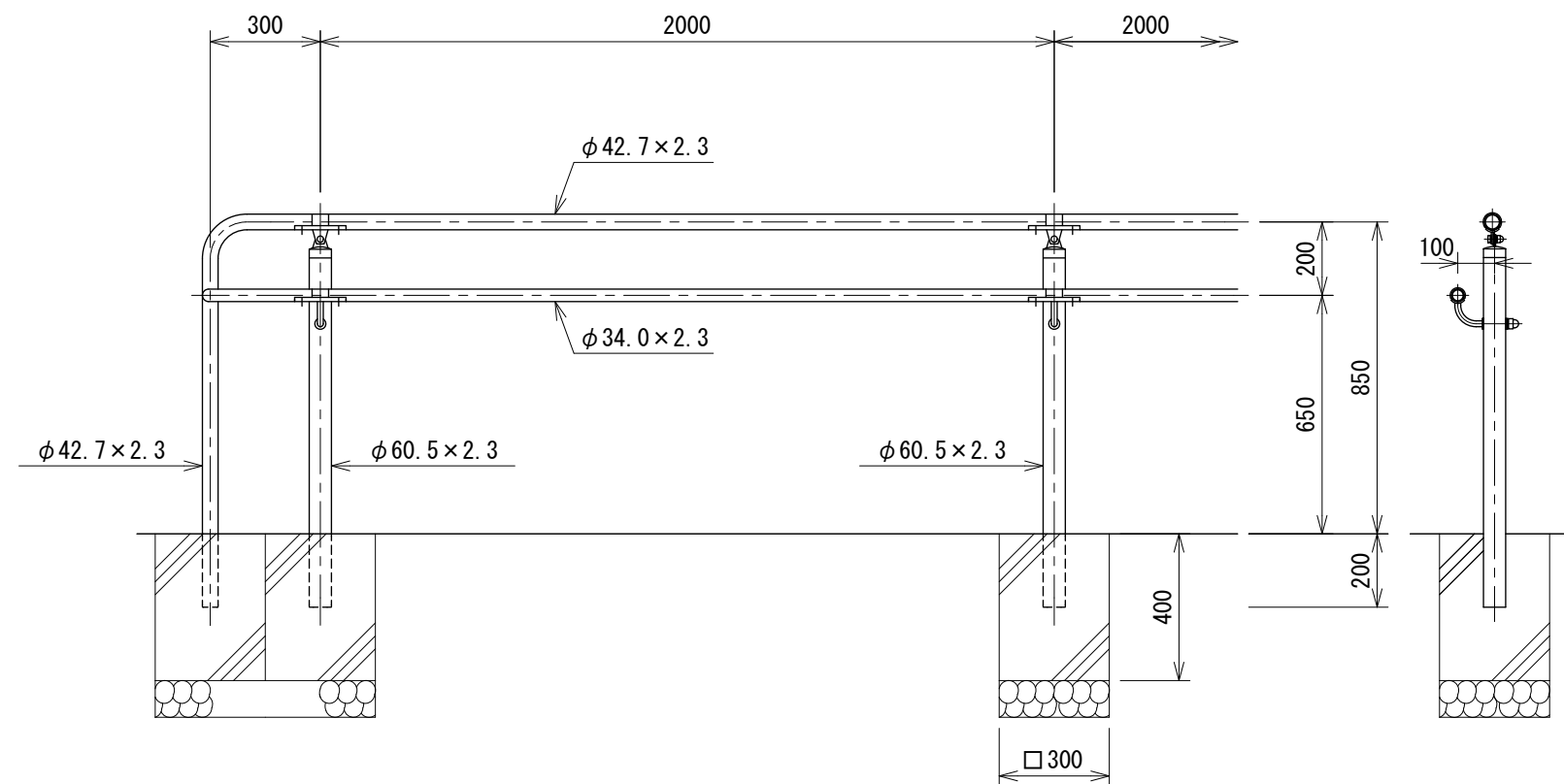
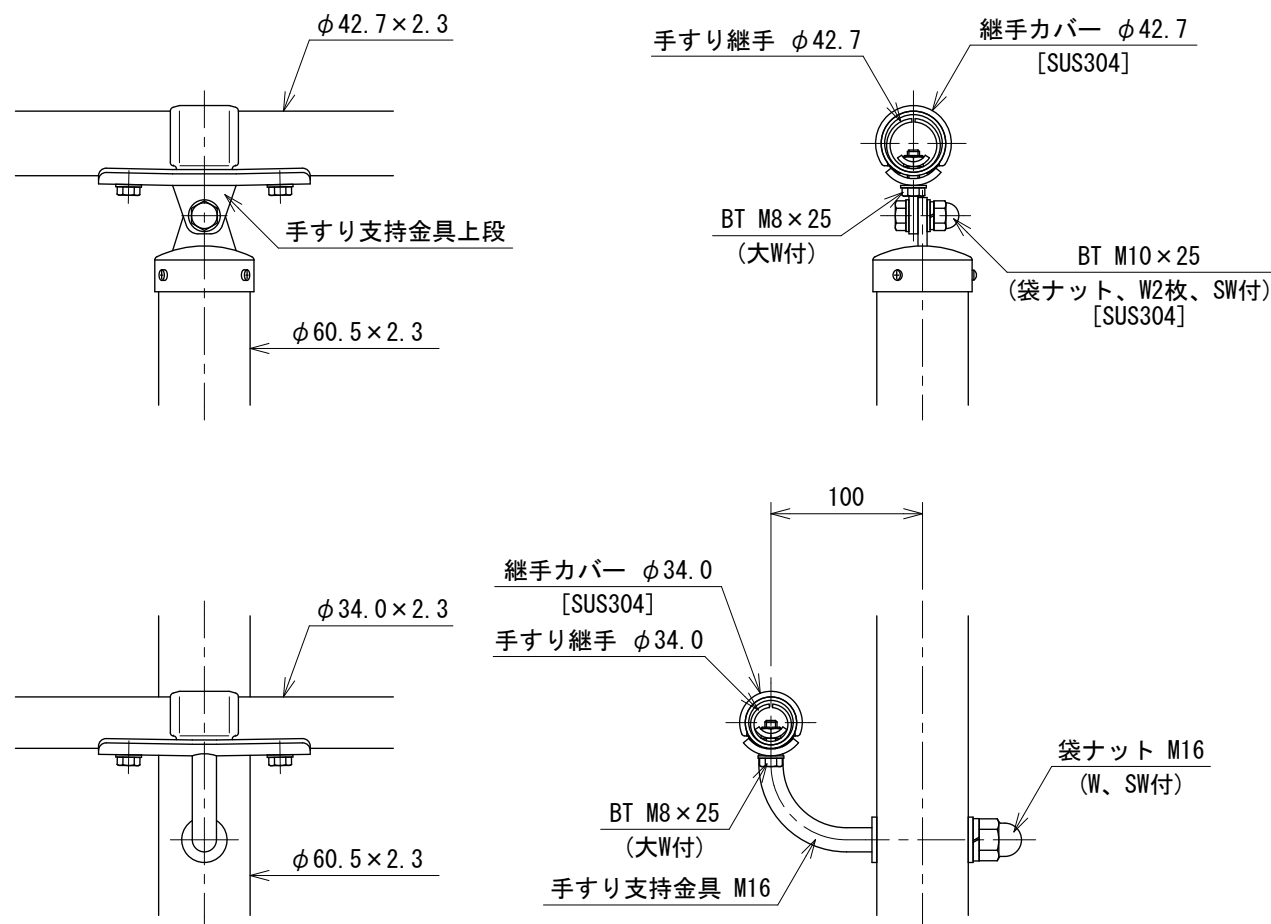


手すり HR-W8.5 ダブルビーム S=1:20

標準図



手すり取付図 S=1:5



設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種の荷重に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m^2 (10 t/m^2)

備考

1. 外装について (SUS品を除く)

- | | |
|---|---|
| ・支柱
手すりビーム | ・垂鉛・アルミ・マグネシウム
合金めっきの上高耐候性樹脂
粉体塗装 |
| ・手すり支持金具上段
手すり支持金具 M16 | ・溶融垂鉛めっきの上高耐候性
樹脂粉体塗装 |
| ・手すり継手 $\phi 42.7$
手すり継手 $\phi 34.0$ | ・垂鉛・アルミ・マグネシウム
合金めっき |
| ・ボルト
大ワッシャ
袋ナット | ・溶融垂鉛めっきの上防錆着色
処理 |
| ・ワッシャ
Sワッシャ | ・溶融垂鉛めっきのみ |

2. 手すり高さ及び標準図末端部の構造は「ユニバーサルデザインによる みんなのための公園づくり」に準拠。

3. 勾配端部の納まり (例-3) を採用する場合には、動線の回り込みなどの検証が必要である。

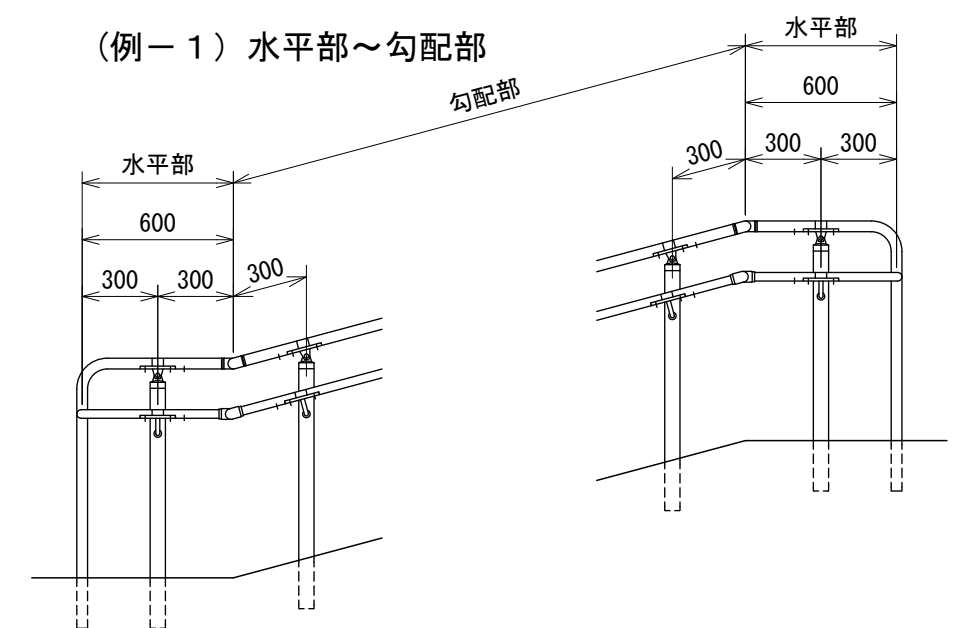


注意

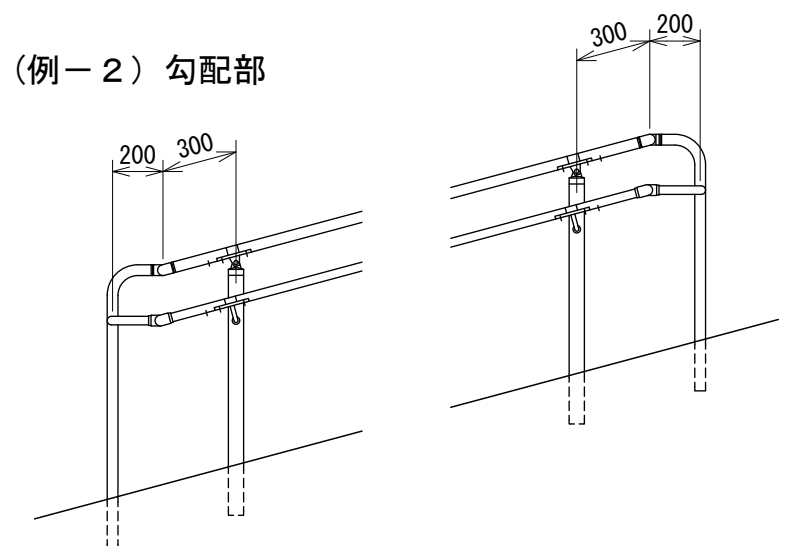
ステンレス製部品でも使用条件や環境によっては錆が発生する。ステンレスらしい外観を保つために汚れや錆の手入れが必要である。

勾配端部の納まり例 S=1:30

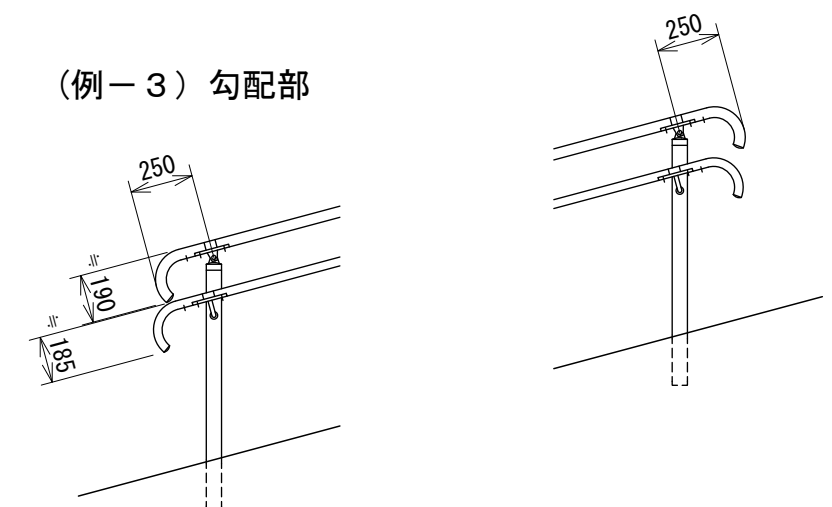
(例-1) 水平部～勾配部



(例-2) 勾配部



(例-3) 勾配部



232000604